

「バリアフリー体験」

※はじめて車いすにのりました。

一番むずかしかったことは、だんさをのぼることです。

のぼろうとするとハンプがところに入りたり、せんぜんちがうところにぶつかったりしたことです。

2番目にむずかしかったことは、坂をのぼることです。

のぼるとき力が足りないとうしろにさがってしまったり、ハムなところにいらてしまからてです。

※はじめて視覚障がい者体験をしました。

2人ペアのゆいさんがさきに体験をした時ゆいさんはハムなところに入りたり車いすのりしてむずかしそうでした。

次にわたしがしました。目かくしをけが前がなにも見えなかつたのでたいへんだと思いました。次に歩きました。

最初はハムなところに入ったけどとちゅうから足の感覚で「デジブ」ロックがあるころが分かってきてかんたんになってきました。でも目の不自由な人はいっもくろうしているということが分かりました。

※はじめて高れい者体験をしました。

この体験は耳がまごえなひや色や字が見えにく

い人や老人で体が重くなつてしまった人の体

験です。ゴウグルをかけたが青色がむらさ
きにみえたり、ヘッドホンをつけたら音がきこえに
くなったりしました。それからベストはすごく
体が重くてほんとうの老人じやい日夕外を歩
くとすごくつかれるし体が重いとこしもまがって
すごくたいへんなことが分かりました。

これから老人が体の不自由な人をたすけたいと思っ
ます。